

広島県で採卵鶏農場から 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が 確認されました！（家きん国内17例目）

【概要】

- ・広島県三原市 採卵鶏 約8.1万羽
 関連農場 採卵鶏 約5.3万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。H5亜型、
 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

最大級の
警戒を！

※家きんの所有者は家畜防疫の最前線を担っており、ひとたび家きんの伝染性疾病が発生すれば経営に影響を受ける当事者であるとともに、周囲へのまん延防止に努める責任を有する者となります。
※家保がお伝えするHPAIの発生状況、飼養衛生管理の適切な取組等に関する情報を踏まえ、自己点検により自ら衛生管理の課題を確認し、維持向上に取り組んで下さい。

① 早期発見・早期通報

② 家きん飼養農場の防鳥ネットの再度の確認、 人・車両の出入りの厳重管理

③ 農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底等による農場へのウイルス侵入防止の徹底

※毎日の健康観察を行い、死亡羽数の増加等異常を見つけた場合には速やかに家畜保健衛生所に連絡をお願いします。

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異常をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018